



青森県感染症発生情報 (2025年第7週)

I 第7週の発生動向 (2025/2/10~2025/2/16)

1. 水痘については、東地方+青森市保健所管内の注意報が解除となりました。
2. 伝染性紅斑については、弘前、三戸地方+八戸市、上十三及びむつ保健所管内で警報が継続しています。一方、東地方+青森市保健所管内の警報は解除となりました。
3. 百日咳については、第2週以降、複数の保健所管内からの報告が続いています。

II 第7週五類定点把握対象疾患

※記載データは、速報値です。

青森県内の保健所管内、定点(医療機関)数、警報・注意報については青森県の感染症発生状況 TOP ページをご覧ください。

は警報、は注意報。「空欄」：患者報告無し。

		東青 (東地方+青森市保健所)		中南 (弘前保健所)		三八 (三戸地方+八戸市保健所)		西北 (五所川原保健所)		上北 (上十三保健所)		下北 (むつ保健所)		青森県計		前週からの増減 数
		数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	
小児科 内科	インフルエンザ	34	2.83	33	2.75	42	3.50	59	8.43	78	8.67	10	1.67	256	4.41	-26
	新型コロナウイルス感染症	76	6.33	71	5.92	72	6.00	33	4.71	67	7.44	23	3.83	342	5.90	-51
小児科	RSウイルス感染症	4	0.57	3	0.38	10	1.43	1	0.20					18	0.49	5
	咽頭結膜熱	1	0.14			2	0.29	6	1.20			1	0.25	10	0.27	-7
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	1	0.14	10	1.25	8	1.14	11	2.20	3	0.50	3	0.75	36	0.97	2
	感染性胃腸炎	25	3.57	36	4.50	59	8.43	36	7.20	16	2.67	8	2.00	180	4.86	44
	水痘	1	0.14	2	0.25	1	0.14							4	0.11	-7
	手足口病			1	0.13	3	0.43	1	0.20					5	0.14	-8
	伝染性紅斑	6	0.86	9	1.13	17	2.43	8	1.60	19	3.17	13	3.25	72	1.95	-2
	突発性発しん	2	0.29							1	0.17			3	0.08	-5
	ヘルパンギーナ			1	0.13									1	0.03	0
	流行性耳下腺炎	1	0.14											1	0.03	-1
眼科	急性出血性結膜炎															0
	流行性角結膜炎															0
基幹	感染性胃腸炎(ロウイルス)															0
	クラミジア肺炎															0
	細菌性髄膜炎															0
	マイコプラズマ肺炎							1	1.00	1	1.00	4	4.00	6	1.00	4
	無菌性髄膜炎															-3

感染症の窓

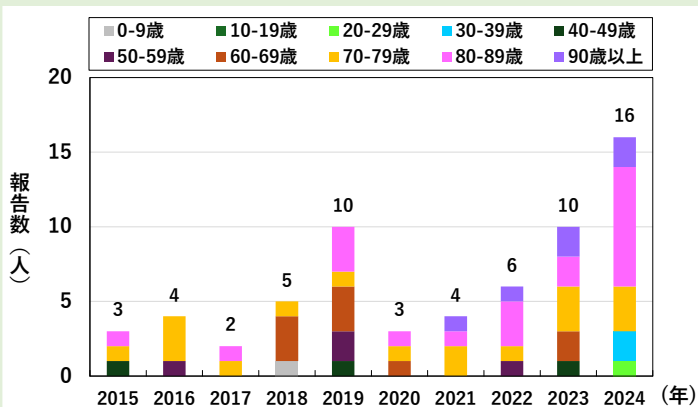
劇症型溶血性レンサ球菌感染症は、初期症状として、手足の強い痛み、発熱、血圧低下などがみられます。発病から病状の進行が非常に急激かつ劇的で、発病後数十時間以内に軟部組織壊死等を引き起こし、ショック状態から死に至ることもあります。病原体はA群溶血性レンサ球菌の他、B群、C群、G群の溶血性レンサ球菌などがあります。

劇症型溶血性レンサ球菌感染症の届出件数の推移は図のとおりです。2024年の届出件数は16件(速報値)で、直近10年間では最多となりました。年齢区分別では、2023年までは概ね40歳以上の患者の届出が大半を占めていましたが、2024年はこれまでほとんど届出のなかった20歳代及び30歳代の届出がみられたことから、40歳以上に限らず、全ての年齢区分で本疾患に注意する必要があると考えられます。

感染経路については不明な場合も多くありますが、飛沫感染、接触感染の他、創傷感染(傷口からの感染)等に注意が必要です。手洗いなどの基本的な感染対策と併せて、けがをした際は、傷口を清潔に保ち、傷口の腫れや痛み、発熱等、感染の兆候がみられたら、直ちに医療機関を受診しましょう。

○詳しい情報はこちらをご覧ください。☞ [劇症型溶血性レンサ球菌感染症\(STSS\)\(厚生労働省HP\)](#)

劇症型溶血性レンサ球菌感染症



図：届出件数の推移(2024年は速報値)



Ⅲ 全数把握対象疾患

- ・結核(二類感染症)：青森市1人、五所川原2人 (2025年計:15人)
- ・腸管出血性大腸菌感染症(三類感染症)：八戸市2人 (2025年計:2人)
- ・レジオネラ症(四類感染症)：八戸市1人 (2025年計:2人)
- ・カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症(五類感染症)：青森市1人 (2025年計:2人)
- ・クロイツフェルト・ヤコブ病(五類感染症)：弘前1人 (2025年計:1人)
- ・梅毒(五類感染症)：弘前1人 (2025年計:3人)
- ・百日咳(五類感染症)：青森市2人、八戸市2人、上十三1人 (2025年計:30人)

Ⅳ 病原体検出情報 ※ () 内は、検査材料及び検体採取日報告はありませんでした。

Ⅴ 県内インフルエンザ情報 (2024年第52週～2025年第7週)

- ・第7週の患者報告数は256人であり、このうち迅速診断キットによる型別が報告されているのは243人【A型：240人、B型：3人】でした。

保健所管内別報告数(人)

		2025年							
週		52	1	2	3	4	5	6	7
保健所名	東地方+青森市	636	347	298	148	120	68	57	34
	弘前	171	151	153	105	73	50	47	33
	三戸地方+八戸市	505	444	303	160	78	55	44	42
	五所川原	118	182	152	103	117	106	41	59
	上十三	463	346	283	138	119	197	76	78
	むつ	85	251	152	75	60	25	17	10
	合計	1978	1721	1341	729	567	501	282	256

A型(迅速診断キットによる型別)(人)

		2025年							
週		52	1	2	3	4	5	6	7
保健所名	東地方+青森市	606	345	277	135	118	65	56	31
	弘前	171	151	153	104	69	49	47	33
	三戸地方+八戸市	494	421	298	157	78	55	41	38
	五所川原	114	181	152	102	116	103	40	58
	上十三	429	339	264	129	114	181	69	71
	むつ	76	222	133	73	52	22	15	9
	合計	1890	1659	1277	700	547	475	268	240

B型(迅速診断キットによる型別)(人)

		2025年							
週		52	1	2	3	4	5	6	7
保健所名	東地方+青森市		1					1	1
	弘前				1	4	1		
	三戸地方+八戸市								
	五所川原	4	1		1	1	3		1
	上十三		1	1	1	1		2	1
	むつ			3					
	合計	4	3	4	3	6	4	3	3

年齢区分別(人)

		2025年							
週		52	1	2	3	4	5	6	7
年齢区分	～5ヶ月	8	9	4	2	2	1	2	
	～11ヶ月	15	25	15	9	3	7	3	3
	1歳	66	63	55	32	20	17	9	7
	2歳	80	45	57	28	27	9	13	11
	3歳	78	36	49	25	19	17	15	13
	4歳	89	37	45	27	20	19	13	15
	5歳	76	39	44	36	36	24	15	14
	6歳	87	42	50	35	29	25	13	17
	7歳	102	36	35	25	44	41	18	10
	8歳	106	24	30	31	36	37	16	15
	9歳	76	26	38	24	24	29	12	16
	10～14歳	249	95	95	72	98	89	49	37
	15～19歳	143	63	43	31	27	31	14	7
	20～29歳	90	228	76	55	15	11	8	4
	30～39歳	124	173	108	47	36	46	9	11
	40～49歳	200	197	143	57	40	30	19	22
	50～59歳	159	220	134	54	35	25	21	11
	60～69歳	89	140	110	52	25	18	16	17
	70～79歳	74	104	98	35	19	11	7	13
	80歳以上	67	119	112	52	12	14	10	13
	合計	1978	1721	1341	729	567	501	282	256

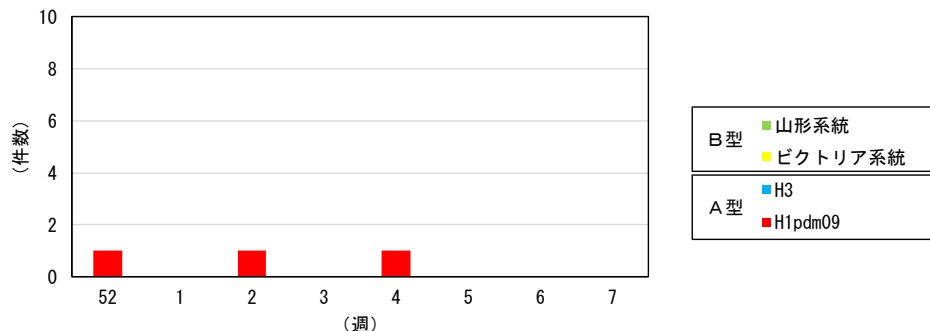
VI 県内インフルエンザウイルス検出情報（県が指定した医療機関（指定提出機関）の提出検体の検出数）

インフルエンザウイルス		2024年							2025年							直近5週間 合計	2024/2025 シーズン 合計
		52週	1週	2週	3週	4週	5週	6週	7週	8週	9週	10週	11週	12週			
提出検体数		3	0	3	0	1	1	1	(1)	1	(1)	4	(2)	13	(2)		
A型	H1pdm09	1		1		1						1		6			
	H3											0		0			
B型	ビクトリア系統											0		0			
	山形系統											0		0			
合計		1	0	1	0	1	0	0	0	0	0	1		6			

注1) 2024/2025シーズンは2024年第36週（9/2～9/8）～2025年第35週（8/25～8/31）

注2) 提出検体数の（ ）内の数は、現在検査中の検体数

インフルエンザウイルス検出状況



VII 保健所管内別全数把握対象疾患発生状況（2025年第4週～2025年第7週）

週	東青 (東地方保健所+ 青森市保健所)	中南 (弘前保健所)	三八 (三戸地方保健所+ 八戸市保健所)	西北 (五所川原保健所)	上北 (上十三保健所)	下北 (むつ保健所)
4	カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症1人 百日咳1人					百日咳3人
5	梅毒1人 百日咳3人 後天性免疫不全症候群1人	レジオネラ症1人				百日咳2人
6	百日咳2人	劇症型溶血性レンサ球菌感染症1人 百日咳1人	百日咳1人			
7	カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症1人 百日咳2人	クロイツフェルト・ヤコブ病1人 梅毒1人	腸管出血性大腸菌感染症2人 レジオネラ症1人 百日咳2人		百日咳1人	

VIII 結核(二類感染症)（2025年第4週～2025年第7週） (人)

週	東青 (東地方保健所+ 青森市保健所)	中南 (弘前保健所)	三八 (三戸地方保健所+ 八戸市保健所)	西北 (五所川原保健所)	上北 (上十三保健所)	下北 (むつ保健所)
4		1	1			
5	1			1		1
6		1			2	
7	1			2		

Ⅷ 全数把握対象疾患発生状況（全国-青森県）（注：発生状況は速報値であり、国内で届出のあった疾患のみを掲載しています）

全国（2025年第1週～第6週までの累計）

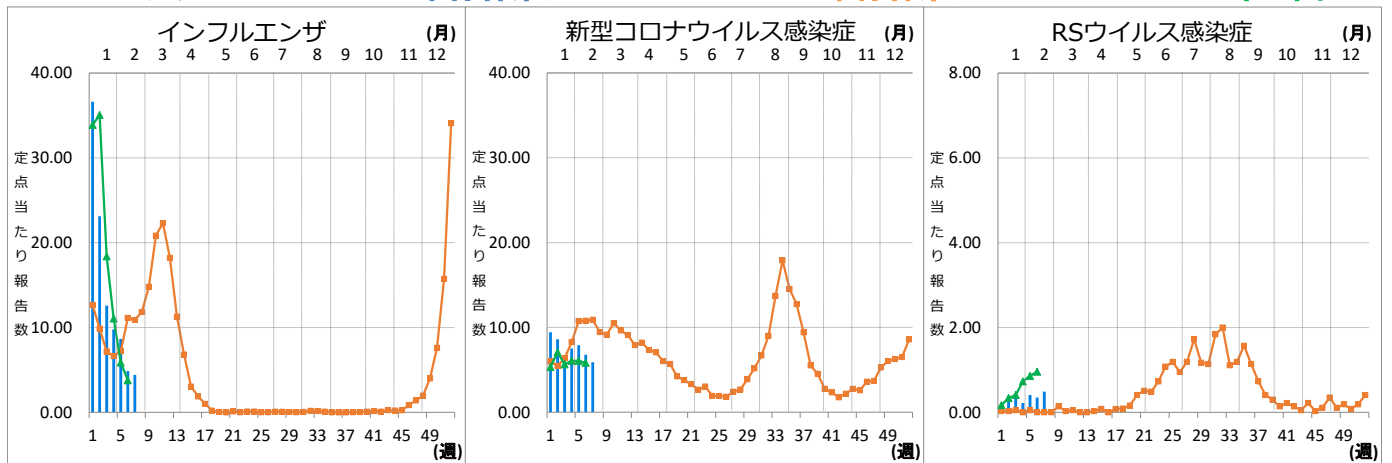
分類	二類	三類	三類	三類	三類	四類	四類	四類	四類	四類
疾病名	結核	コレラ	細菌性赤痢	腸管出血性大腸菌感染症	腸チフス	E型肝炎	A型肝炎	エキノкокクス症	回帰熱	コクシジオイデス症
累積報告数	1265	3	4	153	3	35	14	3	1	1
分類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	五類	五類	五類	五類
疾病名	チクングニア熱	つつが虫病	デング熱	ポツリヌス症	マラリア	レジオネラ症	アメーバ赤痢	ウイルス性肝炎	カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症	急性弛緩性麻痺
累積報告数	3	29	19	1	2	180	45	19	192	3
分類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類
疾病名	急性脳炎	クリプトスポリジウム症	クロイツフェルト・ヤコブ病	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	後天性免疫不全症候群	ジアルジア症	侵襲性インフルエンザ菌感染症	侵襲性髄膜炎菌感染症	侵襲性肺炎球菌感染症	水痘(入院例)
累積報告数	120	3	18	224	74	3	119	15	701	57
分類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類
疾病名	梅毒	播種性クリプトコックス症	破傷風	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	百日咳	風しん	麻しん	薬剤耐性アンネトバクター感染症		
累積報告数	1326	18	10	6	1150	2	3	1		

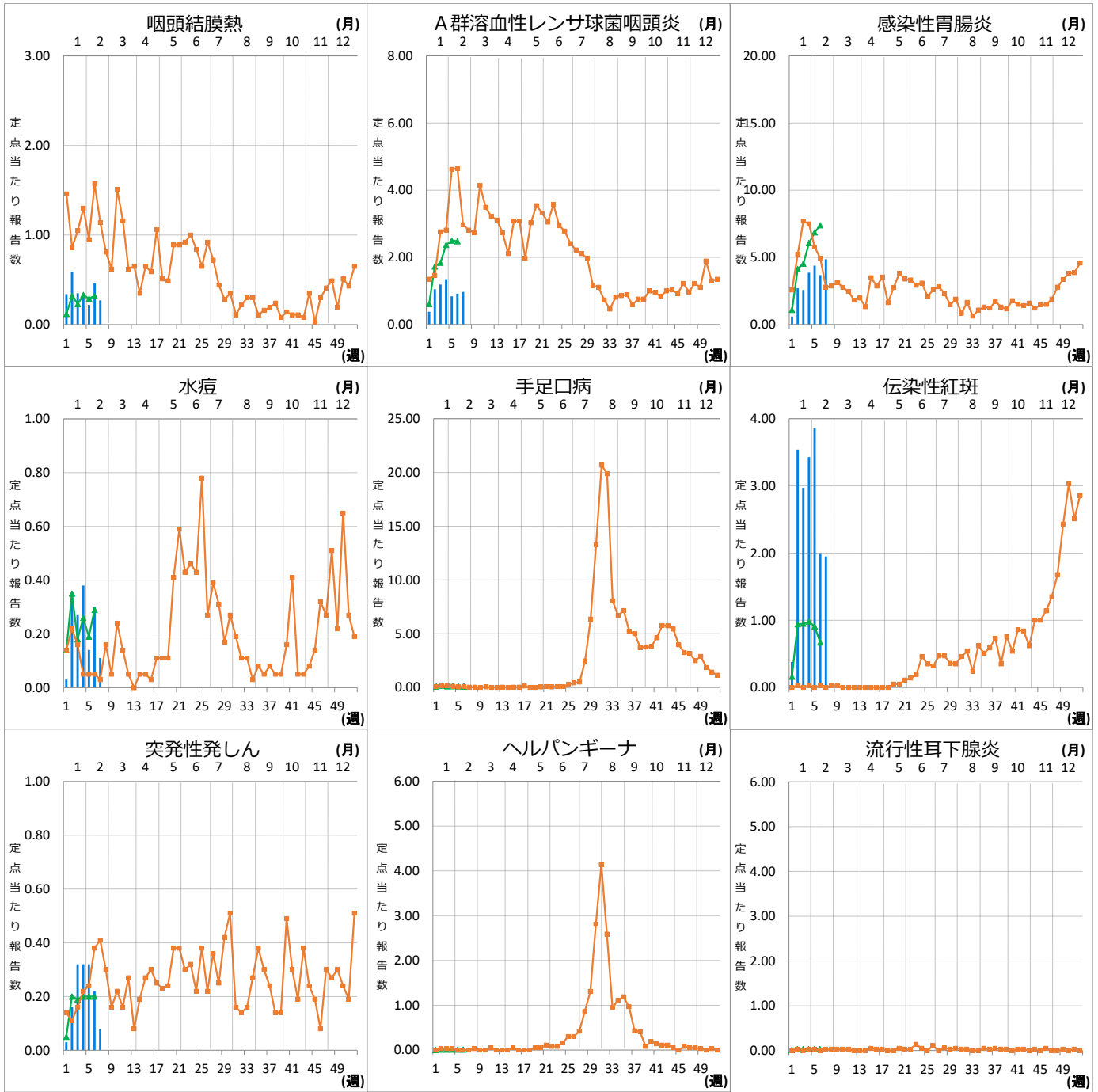
青森県（2025年第1週～第7週までの累計）

分類	二類	三類	四類	四類	五類	五類	五類	五類	五類	五類
疾病名	結核	腸管出血性大腸菌感染症	つつが虫病	レジオネラ症	カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症	クロイツフェルト・ヤコブ病	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	後天性免疫不全症候群	侵襲性インフルエンザ菌感染症	侵襲性肺炎球菌感染症
累積報告数	15	2	1	2	2	1	2	1	1	1
分類	五類	五類								
疾病名	梅毒	百日咳								
累積報告数	3	30								

Ⅹ インフルエンザ・小児科定点把握対象疾患週別推移（2025年第7週、ただし全国は前週）

グラフの説明 ■は2025年青森県、■は2024年青森県、▲は2025年全国





XI 眼科定点把握対象疾患週別推移 (2025年第7週、ただし全国は前週)

グラフの説明 ■は2025年青森県、■は2024年青森県、▲は2025年全国

